

科目名	現代イスラーム論	単位数	2単位	学期	後期
担当教員	小山田 紀子		実務経験の有無		×
科目区分	カリキュラムマップを表示する		関連するディプロマポリシー		
ナンバリング	X-21-B-2-350007		国際学部A：グローバルな課題に批判的な問題意識をもち、国境を超えた個別具体の問題への認識を深める国際教養および研究手法を体得していること		
授業の目的	2001年の9.11事件以来「イスラーム原理主義」の運動が世界の注目を集めている。なぜイスラームは最近になって復興してきたのか。この授業では、まず第一に、「イスラームとは何か」やイスラーム世界の発展と中東の地域概念などの基礎知識を紹介し、現代イスラーム世界を理解する鍵を提示する。次に中東の中の東アラブ地域（マシュリク）と西アラブ地域（マグリブ）のそれぞれの歴史と現在をたどる。さらに2011年1月におこったチュニジア革命を契機とするアラブ世界の民主化の波、そしてその後のシリア内戦と過激派組織ISの出現に至る中東の激動についても考える。21世紀の世界の新潮流はイスラームの理解なくしては語れないだろう。グローバル・イシューとしてのイスラームを、中東・北アフリカの現地から考えてみたい。				
学修到達目標	メディアによって作られた「イスラーム原理主義」のイメージを払拭し、正しいイスラームの知識を獲得して今日の国際社会の問題を見る目を養ってほしい。いま世界で起こっている国際社会の問題は、中東・イスラーム地域の歴史と現状の理解なくしては読み解けないであろう。				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	序論-中東の地域概念について紹介する。
第2回	イスラームとは何か-イスラームの信仰の六信五柱を中心に、映像も交えながらイスラームの在り方について説明する。
第3回	イスラーム世界の発展 1) 中世イスラーム世界の展開-7世紀のアラビア半島での預言者ムハンマドによるイスラームの勃興とイスラーム世界の発展についての歴史をたどる。

第4回	イスラーム世界の発展 2) イスラームの近代—西欧の衝撃により、イスラーム世界が総崩れになる18世紀末から19世紀の中東地域についてみる。
第5回	中東の地域概念—アラブ・イスラーム世界を中心とする中東の近代以降の地域の動きを分析する。
第6回	マシュリクの歴史と現在 —エジプトの歴史— オスマン帝国支配からの脱却と近代エジプト国家の形成、イギリスによる植民地化、独立後のナセル以降の現代までを概観する。
第7回	イスラエル・パレスチナ問題—ユダヤ人国家イスラエルの建国とそれ以降のパレスチナ問題をたどる。
第8回	マグリブの歴史と現在 1) マグリブとは—「日没の地」を意味するマグリブは、西方アラブ圏諸国をさし、ここでは狭義の意味のフランス植民地であったマグリブ3国—アルジェリア・チュニジア・モロッコ—を取り上げる。
第9回	マグリブの歴史と現在 2) フランスの植民地化の歴史
第10回	マグリブの歴史と現在 3) 民族運動と独立—アルジェリア・チュニジア・モロッコの違いを比較しながら解説する。
第11回	マグリブの歴史と現在 4) 独立後の国家建設—1956年に独立したチュニジアとモロッコ、そして1954年からの独立戦争を経て1962年に独立したアルジェリアとの違いを明らかにする。
第12回	イスラーム主義運動の高揚—19世紀のイスラームの近代のアフガニー—の反帝国主義運動と、さらには1970年代以降のイスラーム復興運動についてみていく。
第13回	アラブ世界の変革の波 1) チュニジア革命とその後—チュニジアのジャスミン革命とは何であったのかを、今日的状況から考える。

第14回	アラブ世界の変革の波 2) 周辺諸国への影響ーチュニジア革命は、リビア・エジプトへと波及し、さらにシリア内戦やイエメン内戦を引き起こす。
第15回	「アラブの春」後の激動の中東を読み解くーシリア内戦ははまだ終焉せず、中東の混迷は続いている。
第16回	定期試験（レポート）

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	予習は、配布プリントを読んでもくる（2時間）。
【復習】時間・内容	復習は、授業で聞いた内容についてノートを整理してまとめておき、理解を深める（2時間）。

成績評価	
評価基準・方法	期末試験の点数（90%）、課題（10%）を合わせて総合的に評価する。各回に学生にコメントメーパを書いてもらい、次回にその内容をし紹介したり、質問に答えてりして、教員と学生の双方向的な授業展開を進めている。これによる授業内容の理解度を深めてもらい、期末試験でその結果を見る。
フィードバック方法	試験（レポート）の講評を発表する。

アクティブラーニング	
実施の有無	×
実施内容	
教科書/参考書	教科書 未定 参考書 宮治一雄・宮治美江子編著『マグリブへの招待-北アフリカの社会と文化-』 大学図書出版、2008年 大塚和夫『イスラーム主義とは何か』岩波新書、2004年 立山良司『中東』自由国民社、2002年 宮治一雄『アフリカ現代史Ⅴ. 北アフリカ』山川出版社、2000年 酒井 啓子 編著 『〈アラブ大変動〉を読む—民衆革命のゆくえ』 東京外国語大学出版会 酒井 啓子 編著『中東政治学』有斐閣 水谷周『アラブ民衆革命を考える』国書刊行会、2011年 その他、授業内で紹介する。
受講上の留意点等	
JABEE	